

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月28日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月28日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【固体廃棄物貯蔵庫第9棟火災報知器作動時の確認遅延について】 固体廃棄物貯蔵庫第9棟(以下、固体庫という)火災報知器作動に伴い、初期消火隊員(当直員)が固体庫へ向かうも、固体庫は施錠してあり、すぐに現場へ入れず確認遅延。 鍵を主管グループから借り、現場確認を実施。 固体庫竣工時、主管グループが当直への鍵の引き継ぎをしていなかった。	G II